

商店街の みなさま

まちづくり補助金/にぎわい補助金

商店街まちづくり事業/地域商店街活性化事業

地域の安心・安全な生活を守る公共性の高いまちづくりに補助金が出ます。

【まちづくり事業】安心・安全な地域コミュニティの環境を実現するために、防犯カメラや街路灯の設置、空き店舗活用など、地域の行政機関の要請等に基づいて、商店街におけるハード・インフラの整備に対して、2/3を補助します。

商店街の継続的な活性化の取組に、400万円の補助(100%)が出ます。

【にぎわい補助金】恒常的な集客力・販売力を高めるための、イベント開催や商店街マップ・PR情報誌の作成、若手の研修などの、意欲的で新しい取り組みを支援します。

全国および各都道府県の商店街振興組合連合会が、相談窓口です。

【にぎわい補助金】地域商店街活性化事業は、全国及び各都道府県商店街振興組合連合会が相談窓口です。

▼ 以下のような、地域商店街の積極的な取組に使える補助金です ▼

①安心・安全な街をつくりたい

まちづくり補助金

例)夜間も安全で安心に利用できる商店街を実現するため、街路灯や防犯カメラを設置したい。

例)アーケードの安全性を向上させるため改修をしたい。

例)空き店舗を活用し、高齢者向けのショップを開きたい。

補助率:補助対象経費の2/3以内

* 警察、学校、消防、自治体
その他の行政機関等からの
要請が必要です



②新しいコンセプトのイベントで 新しい魅力を知ってもらいたい

にぎわい補助金

例)七夕祭りなど、来街者と商店街が一つになって盛り上がるようなイベントを定期的に開催したい。

例)個店の魅力や特徴を伝えるために商店街マップを作成したい。

例)次世代を担う若手・女性の研修を行いたい。

補助上限額: ~400万円まで
(定額・100%)

* 自治体の支援表明書が必要です。



商店街の
声発！

阿部眞一さん



平均年齢36歳で振興組合を設立、まずはアーケードの耐震化を行い、次にイベントによる活性化を目指しました。商店街の安全・安心な施設の整備やイベントによる活性化とともに、「地域のみな様と共に暮らす、働く、生きる」を商店街の理念とし、空き店舗対策として「おいでなん処」をつくり、コミュニティスペースとして開放しました。(岩村田本町商店街振興組合理事長)